JR 向日町駅の新しい駅舎・自由通路のデザインが決定しました

本市と JR 西日本は、JR 向日町駅への利便性や安全性を向上させるとともに、まちの活性化や駅周辺のにぎわい創出を目指し、東口開設に向けた自由通路と橋上駅舎の整備を進めています。このたび、新しい駅舎・自由通路のデザインが決まりましたので、お知らせいたします。

デザインコンセプト　「明日のむこうにつなぐみち」

向日町駅は、京都府下初めての鉄道の駅であり、また、歴史的な西国街道沿いにあります。

このような歴史的背景と、駅周辺のさらなる発展への願いをこめて、新しい駅舎・自由通路のデザインコンセプトを「明日のむこうにつなぐみち」としました。

西口駅前広場の正面のガラスの箱状のデザインは、西国街道の道しるべ「常夜灯」を表現し、「新しいみち」と「新しいえき」へ、さらにはこれからの向日市の「新しいまちへの道しるべ」となることを期待しています。

西口駅前広場からの外観

※パースはイメージであり、今後変更になる場合があります。